

## ピアツーピア ブロッキングの設定

- ・ ピア ツー ピア ブロッキングの制約事項、1 ページ
- ・ ピアツーピア ブロッキングについて、2 ページ
- ピアツーピア ブロッキングの設定 (GUI), 2 ページ
- ピアツーピア ブロッキングの設定 (CLI), 3 ページ

### ピア ツー ピア ブロッキングの制約事項

- •4.2 以前のコントローラのソフトウェア リリースでは、コントローラはアドレス解決プロトコル (ARP) 要求ストリームを転送します (他のすべてのトラフィックと同様)。 コントローラのソフトウェア リリース 4.2 以降では、ARP 要求は、ピアツーピア ブロッキングに設定された動作に従ってダイレクトされます。
- •ピアツーピアブロッキングは、マルチキャストトラフィックには適用されません。
- •以前のリリースから、グローバルピアツーピアブロッキングをサポートしているコントローラソフトウェアリリース4.2以降にアップグレードすると、各WLANはトラフィックをアップストリーム VLAN に転送するピアツーピアブロッキング処理で設定されます。
- FlexConnect では、特定の FlexConnect AP または AP のサブセットのみにソリューションのピアツーピアブロッキング設定を適用することはできません。 これは、SSID をブロードキャストするすべての FlexConnect AP に適用されます。
- 中央スイッチングのクライアントに対応する統合ソリューションではピアツーピアアップストリーム転送がサポートされます。 しかし、これは FlexConnect ソリューションでサポートされません。 これはピアツーピア ドロップとして処理され、クライアントパケットはドロップされます。
- ・中央スイッチングのクライアントに対応する統合ソリューションでは、別々のAPにアソシエートされたクライアントに対するピアツーピアブロッキングがサポートされます。 ただし、このソリューションでは、同一のAPに接続するクライアントだけがターゲットとなります。 FlexConnect ACL は、この制限の回避策として使用できます。

## ピアツーピア ブロッキングについて

ピアツーピアブロッキングが個別の WLAN に対して適用され、各クライアントが、アソシエート先のWLANのピアツーピアブロッキング設定を継承します。ピアツーピアにより、トラフィックをリダイレクトする方法を制御できます。 たとえば、トラフィックがcontroller内でローカルにブリッジされたり、controllerによってドロップされたり、またはアップストリーム VLAN へ転送されるように選択することができます。

ローカル スイッチングの WLAN にアソシエートされたクライアントに対して、ピアツーピアブロッキングがサポートされます。

WLAN ごとに、ピアツーピア設定がコントローラによって Flex Connect AP にプッシュされます。 4.2 以前のコントローラのソフトウェア リリースでは、ピアツーピア ブロッキングはすべての WLAN 上のすべてのクライアントにグローバルに適用され、それによって同じ VLAN 上の2つの クライアント間のトラフィックが、コントローラでブリッジされるのではなく、アップストリーム VLAN に転送されていました。 この動作の結果、スイッチはパケットを受け取ったのと同じ ポートからパケットを転送しないため、通常アップストリーム スイッチでトラフィックがドロップされます。

### ピアツーピア ブロッキングの設定(GUI)

- ステップ1 [WLANs] を選択して、[WLANs] ページを開きます。
- ステップ2 ピアツーピア ブロッキングを設定する WLAN の ID 番号をクリックします。
- ステップ3 [Advanced] タブを選択して、[WLANs > Edit] ([Advanced]) ページを開きます。
- ステップ4 [P2P Blocking] ドロップダウン リストから、次のオプションのいずれかを選択します。
  - [Disabled]: ピアツーピア ブロッキングを無効にして、可能な場合にはコントローラ内でトラフィックをローカルにブリッジします。 これはデフォルト値です。
    - (注) コントローラ内の VLAN でトラフィックがブリッジされることはありません。
  - •[Drop]: コントローラでパケットを破棄するようにします。
  - [Forward-UpStream]: パケットがアップストリーム VLAN に転送されるようにします。 これらのパケットに対して行われる動作は、コントローラよりも上流にあるデバイスにより決定されます。
    - (注) FlexConnect ローカル スイッチングに設定された WLAN でピアツーピア ブロッキングを有効にするには、[P2P Blocking] ドロップダウン リストから [Drop] を選択し、[FlexConnect Local Switching] チェックボックスをオンにします。
- ステップ5 [Apply] をクリックして、変更を確定します。
- ステップ 6 [Save Configuration] をクリックして、変更を保存します。

# ピアツーピア ブロッキングの設定 (CLI)

- **ステップ1** WLAN のピアツーピア ブロッキングを設定するには、次のコマンドを入力します。 config wlan peer-blocking {disable | drop | forward-upstream} wlan\_id

  ステップ2 次のコマンドを入力して、変更を保存します。 save config
- ステップ 3 次のコマンドを入力して、WLAN のピアツーピア ブロッキングのステータスを参照します。 show wlan  $wlan\_id$

以下に類似した情報が表示されます。

WLAN Identifier	1
Profile Name	test
Network Name (SSID)	test
Status	Enabled
•••	
•••	
•••	
Peer-to-Peer Blocking Action	Disabled
Radio Policy	All
Local EAP Authentication Dis	sabled

ピアツーピア ブロッキングの設定 (CLI)